

研究セキュリティ強化のための設備整備における
電子錠等の設置作業

仕様書

令和8年5月

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

大洗原子力工学研究所

高速炉研究開発部 システム熱流動工学 Gr.

1. 一般仕様

1.1 件名

研究セキュリティ強化のための設備整備における電子錠等の設置作業

1.2 概要

本仕様書は、国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構(以下、原子力機構とする。) 大洗原子力工学研究所 高速炉研究開発部所掌施設内の居室の扉に対して、研究セキュリティ強化を図るため、扉の交換および電子錠の取付け作業について定めたものである。

1.3 契約範囲

- | | |
|-------------|----|
| (1) 木製扉の更新 | 一式 |
| (2) 電子錠の取付 | 一式 |
| (3) 試験検査 | 一式 |
| (4) 提出図書の作成 | 一式 |

1.4 納期

令和8年12月25日(金)

但し、作業期間については別途原子力機構担当者と打合せの上、決定する。

1.5 作業実施場所

茨城県東茨城郡大洗町成田町 4002 番地

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 大洗原子力工学研究所
高速炉研究開発部内 指定施設

1.6 検収条件

第 1.3 項に定める契約範囲の作業が完了し、第 2.3 項に定める試験検査の合格及び第 1.9 項に定める提出図書の完納をもって検収とする。

1.7 保証及び保証期間

保証期間は、検収後一年とし、保証期間中において受注者の製作などの不備によって生じた故障、性能低下などについては、受注者は無償で改造、補修または良品との交換を行うものとする。

1.8 支給品

- (1) 工事用電力
- (2) 水

1.9 提出図書

図 書 名	提 出 時 期	部 数
(1) 工程表※	契約後速やかに	3部(返却含む)
(2) 作業要領書 (試験検査要領含む)	作業着手前	3部(返却含む)
(3) 完成図	作業終了後速やかに	2部
(4) 取扱説明書	作業終了後速やかに	2部
(5) 試験検査成績書	納入時	2部
(6) 委任先又は中小受託事業者等の承認について (機構指定様式)	作業開始2週間前 ※中小受託事業者等へ請負等がある場合に提出のこと	1式
(7) 作業着手に伴う必要書類	作業着手前	1式

※本提出図書は、受領印形式による原子力機構の確認を必要とする。

(提出場所)

原子力機構 大洗原子力工学研究所 高速炉研究開発部 システム熱流動工学 Gr.

1.10 貸与品

- (1) 作業員休憩所
- (2) その他原子力機構が必要と認めたもの

1.11 適用法規

- (1) 労働安全衛生法
- (2) 日本産業規格(JIS)
- (3) 電気設備技術基準
- (4) その他受注業務に関し、適用または準用すべき全ての法令・規格・基準等

1.12 作業員の資質

本仕様書に定める現地作業の実施にあたって、現場責任者等は、大洗原子力工学研究所が定める「作業責任者等認定証」を取得していること。また、試験・検査を行う作業員は、その業務を行うに必要な資格または経験、資質を有していること。

1.13 安全管理

本作業の安全管理は、原子力機構「大洗原子力工学研究所安全管理仕様書」及び「作業責任者認定制度」に基づいて受注者の責任で行うものとする。なお、現場作業を行う際には、以下の事項を遵守すること。

- (1) 作業開始前に当機構のリスクアセスメント管理運営規則に基づいて作業の安全評価

を行い、リスクの低減に努めること。

- (2) 当機構担当者との連絡を密にし、毎朝、始業点検、TBM を行って作業内容の確認及び意識の共有化を図ること。
- (3) 常に現場の整理整頓に努め、必要に応じて表示を行う等により注意喚起を図ること。
- (4) その他、安全衛生に関して不具合が生じた場合及び緊急の場合は、原子力機構の指示に従うこと。

1.14 環境管理の順守

- (1) 受注者は、大洗原子力工学研究所環境方針を順守し、省エネルギー、省資源に努めること。
- (2) 自動車排気ガスの低減のため、大洗原子力工学研究所構内に乗り入れる車両のアイドリングを禁止する。
- (3) グリーン購入法の推進
 - 1) 本契約において、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達に関する法律）に適用する環境物品（事務用品、OA機器等）が発生する場合は、これを採用するものとする。
 - 2) 本仕様に定める提出図書（納入印刷物）については、グリーン購入法の基本方針に定める「紙類」の基準を満たしたものであること。

1.15 協議

本仕様書の記載事項および本仕様書に記載なき事項について疑義が生じた場合は、原子力機構と協議のうえ、その決定に従うものとする。その際には議事録を作成し、その議事録を本仕様書と同等に取り扱うものとする。

1.16 その他

(1) 一般注意事項

- 1) 第 1.3 項に定める契約範囲の作業に必要な関係図書、図面及び計測器、工具等は受注者にて予め準備すること。
- 2) 原子力機構の規則により関係書類の提出を求めた場合は、速やかに提出すること。
- 3) 本作業時に他の関連機器が損傷、または性能が損なわれた場合は、受注者の責任において修復、又は代替品との交換を実施すること。
- 4) 受注者は異常事態等が発生した場合、原子力機構の指示に従い行動するものとする。また、契約に基づく作業等を起因として異常事態等が発生した場合、受注者がその原因分析や対策検討を行い、主体的に改善するとともに、結果について機構の確認を受けること。

(2) 産業廃棄物の処分

現地作業に伴い発生した産業廃棄物は受注者の責の下で処分すること。

2. 技術仕様

2.1 概要

本件は、大洗原子力工学研究所 高速炉研究開発部所掌施設内の居室の扉に対して、研究セキュリティ強化を図るため、扉の交換および電子錠の取付けについて定めたものである。

電子錠を取り付ける居室扉のうち、木製の扉についてはスチール製などの、より強固な扉に交換した後、電子錠を取り付けるものとする。具体的作業内容を下記に定義する。

2.2 作業内容

作業内容は、作業着手前に作業要領書を作成し、原子力機構の確認を得た後、作業要領書に従って作業を行うこと。

(1) 木製扉の交換

表 1 に示す 5 か所の居室扉について、木製の扉から軽量鋼製建具（カバー工法）扉に更新すること。写真 1 に交換の対象となる木製扉の写真を示す。

(2) 電子錠の取付

(1)にて更新した扉を含む、表 2 に示す居室扉に電子錠を取り付けること。電子錠は以下に示す製品とする。

カード・テンキー式電子錠

メーカー：MIWA（美和ロック）

品名：TK5LT

個数：28 個

2.3 試験検査

(1) 外観・員数検査

目視により外観に有害な損傷や歪み等が無いことを確認する。また、員数が仕様書通りであることを確認する。

(2) 動作確認検査

扉の開閉に支障が無いことを確認する。また正常に施錠できることを確認する。

—以上—

表1 交換対象木製扉

施設名	階数	居室名	開閉型	寸法	識別番号
水流動伝熱試験室	1	システム熱流動Gr 居室(西側扉)	両	H 2000 × W 1590	1
	1	システム熱流動Gr 居室(東側扉)	片	H 2005 × W 800	2
	2	Na機器Gr 居室1(東側扉)	両	H 1985 × W 1585	3
Na技術開発第3試験室	2	会議室	両	H 2104 × W 1729	4
	2	居室A	両	H 2100 × W 1725	5

表2 電子錠取付対象扉

施設名	階数	居室名	開閉型	寸法	識別番号
Na流動伝熱試験室	1	資料室・更衣室	両	H 1925 × W 1685	1
	1	実験準備室2(作業員居室)	両	H 1915 × W 1685	2
	2	東側居室(西側)	両	H 1925 × W 1685	3
	2	東側居室(中央)	両	H 1925 × W 1685	4
	2	東側居室(東側)	両	H 1925 × W 1685	5
	2	GL室	両	H 1925 × W 1685	6
	2	中央制御室	両	H 1910 × W 1725	7
水流動伝熱試験室	1	中央制御室	両	H 2060 × W 1705	8
	1	システム熱流動Gr 居室(西側扉)	両	H 2000 × W 1590	9
	1	システム熱流動Gr 居室(東側扉)	片	H 2005 × W 800	10
	1	計測実験室	両	H 1985 × W 1600	11
	2	Na機器Gr 居室1(西側扉)	両	H 1985 × W 1590	12
	2	Na機器Gr 居室1(東側扉)	両	H 1985 × W 1585	13
Na技術開発第3試験室	2	会議室	両	H 2104 × W 1729	14
	2	居室A	両	H 2100 × W 1725	15
	2	居室B	両	H 2100 × W 1725	16
	2	居室C	両	H 2100 × W 1732	17
ATTF	1	建屋入口扉	片	H 2020 × W 825	18
Fセルボ	1	電算機室	両	H 2500 × W 2020	19
	2	居室北側入口	両	H 2100 × W 1625	20
	2	居室中央入口	両	H 2100 × W 1625	21
	2	居室南側入口	両	H 2100 × W 1625	22
	3	居室北側入口	両	H 2100 × W 1625	23
	3	居室中央入口	両	H 2100 × W 1625	24
	3	居室南側入口	両	H 2100 × W 1625	25
	4	居室北側入口	両	H 2100 × W 1625	26
	4	居室中央入口	両	H 2100 × W 1625	27
	4	居室南側入口	両	H 2100 × W 1625	28

水流動1F システム熱流動居室
(額ガバリ付き両開扉)



水流動1F システム熱流動居室
(額付き片開扉)



水流動2F Na技術開発居室1
(額ガバリ付き両開扉)



Na技開第3 会議室
(額付き両開扉)



Na技開第3 居室A
(額ガバリ付き両開扉)



写真1 交換対象木製扉